



海 今回で57回目を迎えた交流会 と山の魅力を伝え合う

御前崎中の1年生119人が7月10日、長野県王滝中の1年生5人を迎え、57回目となる交流会を開催しました。生徒は輪くぐりや交流ゲームなどを一緒になって楽しみました。両校は1963年から相互訪問を続けていて、御前崎中は来年1月に王滝村を訪れて2泊3日のスキー合宿に臨む予定です。王滝中の生徒は、「みんな明るく話しかけてくれて仲良くなりやすかった」と話していました。



シ SNSでおらがまち自慢を発信 アワセミライカイギ開催

本年度初開催となる「OMAEZAKI シアワセミライカイギ」が、7月2日に市役所で開かれメンバー18人が参加しました。市では今回、メンバーに御前崎の良さを世界や国内へ発信する広報マン・広報ウーマンとなってもらおうと、SNSを活用した魅力発信方法をテーマにITコンサルタントの和田喜充さんを講師として招きました。参加者はSNSの特徴や効果的な投稿方法を学びました。



静 掛川桔梗女子ソフトの表敬訪問 岡県大会で見事準優勝

掛川桔梗女子ソフトに所属する村松歩果さん(朝比奈原)、酒井亜美さん(塩原)、岩倉妃七さん(東町)が、5月に開催された県大会で準優勝した喜びと全国大会への抱負を7月16日に柳澤市長へ伝えました。3人は「練習の成果を発揮したい」「副主将として頑張りたい」「一回戦は必ず勝ちたい」とそれぞれ話すと、柳澤市長は「全国大会の結果も楽しみにしています。頑張ってください」とエールを送りました。



マ 大きくなって帰ってきて ダイの稚魚を放流体験

佐倉地区の県温水利用研究センターで養殖したマダイの稚魚の放流体験が7月11日、御前崎港マリナーで実施されました。放流したのは浜岡北小学校の4年生33人。センターが卵から3カ月間育て、体長約5センチ程に育った稚魚500匹を児童が協力して海に放流しました。児童は大海原を目指して泳ぎ始めた稚魚に、「大きくなって帰ってきてね」と呼び掛けていました。

